2017年度　災害支援活動者養成研修

申し込み期間延長

本研修では、ソーシャルワークの展開過程に則り、発災後の各ステージに応じた生活ニーズの把握やスクリーニング等、ソーシャルワーカーに期待される機能とその実際について理解すること、また現地に赴く社会福祉士として時々刻々と変わる被災者のニーズを適切にアセスメントし、必要な資源につなぐ役割が求められるとともに、中長期的な復旧・復興支援活動としての視野を持ち、ソーシャルワークの持つミクロ・メゾ・マクロの視点を持った側面的支援ができることを目的に実施します。

１．日　　　時　： ２０１７年１０月８日（日）、１０月９日（月・祝）

２．会　　　場　：　松山市総合福祉センター５階 中会議室

　（住所：愛媛県松山市若草町８－２　電話：089-921-2111）

３．プログラム　：

|  |  |
| --- | --- |
| １０月８日（日） | |
| 時　間 | 内　　　容 |
| 10:20～ | 受付 |
| 10:40～11:00 | 開会挨拶/オリエンテーション |
| 11:00～12:30 | 講義 「ソーシャルワーカーによる災害支援」  講師：岡田　多恵子　　　　　（愛媛大学医学部附属病院） |
| 12:30～13:15 | 昼食休憩（４５分） |
| 13:15～14:15 | 講義 「災害救助法と支援制度」  講師：濵口　宏明　氏（司法書士）　　（浜口司法書士事務所） |
| 14:15～14:30 | 休憩（１５分） |
| 14:30～15:30 | 講義 「日本社会福祉士会の被災地における支援活動について」  講師：久幾田　勢子　　　（済生会姫原特別養護老人ホーム） |
| 15:30～16:30 | 講義 「災害対応ガイドライン・マニュアルの理解」  講師：渡部　隆介　　　（済生会デイサービスセンターごごしま） |
| 16:30～16:45 | 休憩（１５分） |
| 16:45～18:15 | 講義 「被災者心理の基礎的理解」  講師：瀧井　美緒　氏（臨床心理士）  （神戸市こども家庭局非常勤講師） |
| １０月９日（月・祝） | |
| 時　間 | 内　　　容 |
| 8:45～ | 受付 |
| 9:00～10:00 | 講義 「支援を受け入れた立場から」  講師：小柳　久美子　氏　　（熊本県社会福祉士会） |
| 10:00～12:45 | 講義・演習 「支援に赴いた立場からⅠ」  講師：宇都宮　理子　　（指定居宅介護支援事業所第二権現荘） |
| 12:45～13:30 | 昼食休憩（４５分） |
| 13:30～16:30 | 講義・演習 「支援に赴いた立場からⅡ」  講師：河上　忠浩  （一般社団法人今治市医師会市民病院地域医療連携室） |
| 16:30～16:35 | 閉会挨拶 |

４．受講対象者：次の①②を満たす者。

①都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士

②研修受講後に各都道府県社会福祉士会等で災害支援活動を行う意欲のある者。

５．事前課題と事後課題：

本研修には事前課題と事後課題があります。

事前課題の提出がないと研修を受講することができません。

・事前課題テーマ

『受講者の在住又は職場のある市町村の防災計画を読み、避難所や福祉避難所の場所を確認し、避難所の運営方法を調べ、地域における課題を抽出し記述してください』

（文字数600～1000字）

・マイクロソフトワード等を使用の場合

A4用紙縦置き、横書き、文字の大きさ10.5ポイント

　　　・手書きの場合

A4サイズの400字詰め原稿用紙（横書き用）※鉛筆不可

※手書きの場合ワード等使用の場合ともに、文頭に氏名、所属社会福祉士会を記載し文末に文字数を記載してください。(氏名等は文字数に含みます)

・提出期限：10月3日（火）事務局必着　厳守

・提出方法：下記送付先へ郵送にて提出してください。課題の返却は行いません。

　提出用封筒の表面に「災害支援活動者養成研修事前課題在中」と明記して下さい。

　　　なお講義「災害対応ガイドライン・マニュアルの理解」で使用しますので10月8日1部持参してください

事後課題については研修会でご連絡します。

６．修了要件 ：

事前課題を提出すること。すべてのプログラムに出席し、事後課題を提出し、合格すること。各講義・演習において１５分以上の遅刻・早退・途中退席があった場合には、原則、研修は未修了となります。

７．受 講 料　：14,000円

１０月３日（火）までに下記口座へ必ずご入金ください。振込手数料は受講者のご負担となりますのでご了承ください。期日までにご入金できない場合は必ずご連絡ください。

【振込先】伊予銀行　　一万支店　普通口座　１７２３７２４

愛媛県社会福祉士会　会長　大西　亮輔

※自然災害等の発生により、やむを得ず研修会を中止する場合があります。その場合、受講料の返金は行いませんのでご了承ください。

８．定　　員　：５０名（先着順）

９．申し込み ：

所定の「受講申込書」をご記入頂き、愛媛県社会福祉士会事務局までFAXまたは郵送してください。（電話では申込み出来ません）

なお受講申し込み者が少ない場合は当研修を開催しない場合がありますので、予めご了承下さい。

１０．申込締切：

２０１７年~~９月15日（金）~~FAX・郵送ともに事務局必着

**⇒*9月30日（土）まで受付期間延長となりました****。*

※受講決定通知は、申込書受付後速やかに受講者本人に文書で通知します。

　　　※キャンセル等については、受講決定通知に同封します。

１１．主　　催：一般社団法人　愛媛県社会福祉士会

１２．研修単位：

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構へ研修認証申請中ですが、認証されないこともありますので予めご了承ください。

審査結果が分かり次第、本会ホームページに掲載します。審査結果は　9月下旬～10月上旬頃に発表となります。

認証された場合の科目等は、

□研修単位→１単位

□科目名→災害対応・支援（分野共通）

□科目の区分→分野専門（地域社会・多文化分野）

□科目の群→ソーシャルワーク機能別科目群

日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、新制度では「専門課程１単位」になりま

す。認証されなかった場合、当該研修の日本社会福祉士会生涯研修制度における単

位は、『生涯研修制度独自の研修・実績：12時間分』となります。

１３．懇親会について

　　　研修会1日目（10月8日）終了後に懇親会の開催を予定しています。

　　　参加を希望される方は、申込書の懇親会欄にチェックを入れてください。

当日受付にて懇親会費（4,000円程度を予定）をお支払いください。

会場は当日ご案内します。

１４．問い合わせおよび事前・事後課題送付先

一般社団法人　愛媛県社会福祉士会事務局（担当：鈴木　正幸）

〒790-0905　松山市樽味２丁目2-3ラ・マドレーヌビル２Ｆ

ＴＥＬ089-948-8031　ＦＡＸ089-948-8032

Mail：[eacsw@mbr.nifty.com](mailto:eacsw@mbr.nifty.com)

**FAX：０８９－９４８－８０３２** 愛媛県社会福祉士会事務局行き

締め切り：２０１７年~~９月１５日（金）~~　9月30日（土）事務局必着

2017年度　災害支援活動者養成研修　申込書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | | 所属都道府県  社会福祉士会名 |  |
| 氏　　名 |  | | |
| 会員番号 |  | 社会福祉士  登録番号 | |  | |
| 【ご自宅】  □修了証等  送付先  **（自宅か勤務先に、希望する□をチェック）** | 〒（　　　　－　　　　） | | | | |
| 電話：  （　　　）　　－ | | FAX：  （　　　　）　　　－ | | |
| E-Mail： | | | | |
| 勤務先名 |  | | | | |
| 【勤務先】  □修了証等  送付先  **（自宅か勤務先に、希望する□をチェック）** | 〒（　　　　－　　　　） | | | | |
| 電話：  （　　　）　　－ | | FAX：  （　　　　）　　　－ | | |
| E-Mail： | | | | |
| 災害支援  経験の  有　無 | 例）東日本大震災での地域包括支援センターへの支援 | | | | |
| 懇親会に  ついて | □懇親会に参加　　　　□懇親会には不参加 | | | | |
| 備 考 | ※配慮が必要な点がございましたらご記入ください | | | | |

※お預かりした個人情報は、当研修の運営目的以外に使用いたしません。

受講者の「氏名」「勤務先」を記載した受講者名簿を、受講者へ配布します。

名簿への記載を希望されない方は備考欄にその旨を記入してください。

※郵送でお申込みされる場合は必ず控えを保管してください。

※研修会の受講費の領収書を希望される方は、事務局までお申し出ください。